

令和元年度第2回伊勢市市民公益活動促進委員会 議事録

〔日時〕令和2年2月18日(火)午前10時30分～ 〔会場〕伊勢市役所本館4-1会議室

【出席委員】

委員長 板井 正斉 氏（皇學館大学 教育開発センター准教授）

副委員長 藤岡 喜美子 氏(特定非営利活動法人

市民フォーラム 21・NPOセンター 事務局長)

秋山 則子 氏（NPO法人三重みなみこどもネットワーク 理事長）

川合 正良 氏（社会福祉法人伊勢市社会福祉協議会 地域福祉課長）

【いせ市民活動センター指定管理者】

特定非営利活動法人 いせコンビニネット

西川 恒夫(いせ市民活動センター長)

浦田 宗昭(いせ市民活動センター 企画部長)

【事務局】

木村 扶美夫(市民交流課 課長)

上村 静香（市民交流課 市民交流係長）

長岡 聖也（市民交流課 市民交流係）

◆報告事項

【第6期指定管理者の紹介】

いせ市民活動センター移転のスケジュールに合わせ、第6期の指定管理を令和2年度、3年度の2年間とし、現在の指定管理者である「いせコンビニネット」と随意契約した。

移転は令和4年4月1日を目指し準備を進めている。

◆協議事項

(1)令和元年度前半期のいせ市民活動センターの管理運営状況について
別添資料に基づき指定管理者から説明。

【意見交換】

※(委)＝委員 (指)＝指定管理者 (市)＝伊勢市

(委)新たに登録された団体は、どのような団体か？

(指)直近では、50代を中心に構成された福祉関係団体。

(委)専門相談では、法人化などの相談もあるのか？

(指)法人化を具体的に考えているようなところは、相談に来ない。

法人化にはメリットとデメリットがあるため、相談者の話をよく聞き、法人化を薦めるか

どうかを判断するようにしている。

センターの目標はあくまで NPO 団体の自立であり、法人化は手法のひとつであると
考えている。

(委)市民活動団体やまちづくり協議会などで、移送サービスなど、本格的に事業を実施し
たい場合に、法人化しないと進められないようなケースが出てくる。

(委)移送については、伊勢市介護予防・日常生活支援総合事業に「つきそい支援サービ
ス」があり、「集いの場」等への送迎に対し、補助制度がある。これもひとつの形。

(市)伊勢市内の一部のまちづくり協議会で、デマンドタクシーを検討している。まちづくり
協議会は任意団体なので、車両は市が保有という形をとる。

(委)「移送」のような一定の課題をテーマに、様々な団体が議論、連携できるプラットフォー
ムがあると良く、実際にプラットフォームが機能しているところもある。ただし、これは
プラットフォームの要(かなめ)になる団体がいないとできない。作業負担が大きい
ため、なかなか要になろうとする団体は現れない。

(委)実は、市民活動団体の自立は進んでいるため、今では1つ1つの団体に対する支援は
そんなにいらなくなっている。「移送」などの大きな社会課題が出てきたときに、みん
なで解決する力が、市民活動団体にはある。

(2)令和2年度いせ市民活動センター事業計画書(案)について
別添資料に基づき指定管理者から説明。

【意見交換】

(委)「防災フェスティバル」を検討中ということなので、ひとつ提案を。

市民活動団体、自治会、まちづくり協議会などの活動からグランプリを決める「防災
グランプリ」を開催しては。各団体の取り組みが分かって互いに勉強になるし、評価
されればモチベーションも上がって楽しい。

(市)防災に関しては、まちづくり協議会でも熱心に取り組んでいるし、県下で表彰された地
域もある。男女共同参画係では「防災カフェ」という、子育て世代を中心に人気のイ
ベントもある。

(委)子育て中のお母さんのグループから、社会福祉協議会に授乳テントの寄付があった。
災害時に貸し出しをしてもらうことで、授乳できる場所を広げようとする取り組み。
近々授与式を行う予定。

(委)自主イベントを実施している若い世代もいる。広い分野に「防災」という切り口で声
をかけ、具体的なテーマについて議論すれば、「市民活動フェスティバル」との差別化
も図れ、また違った成果が得られる。

(委)募金事業の名称を「東日本大震災復旧復興支援プロジェクト」を「つながりプロジェクト」に変更し、被災地を限定せず対応できるようにしたのは良い。

(委)学生が被災地支援へ行きたくても、費用が捻出できないため難しいことがある。この費用に「つながりプロジェクト」のお金を充ててはどうか。

(指)「つながりプロジェクト」は、他の具体的な目的の募金(例えば熊本地震復興支援金など)への補填に使っている。

(委)柔軟に活用できるよう、要綱・規定等の整理を進めてほしい。

(委)指定管理業務が終了するときの寄付金の扱いも考えておいたほうが良い。

(指)終了時は、同じ目的で活動している団体に全額寄付することを考えている。

(3) いせ市民活動センターの移転について

(委)他行政計画の進行を確認しつつ、市民への進捗説明と、スムーズな移転に努めてほしい。例えばこれまでのセンター利用時の課題等を、移転先ではできる限り解決するとともに、さらなる市民活動の向上につながるような仕組みも検討してほしい。

以上閉会